

## 東京 お台場でイベントに出演しました！



防災委員会として東京のお台場で開催された【スマイルチャレンジウォーク】に参加しました。本イベントは、障害の有無に関わらず一緒にウォーキングを楽しむ取り組みで、一般社団法人スマイルウォーキング倶楽部（代表：高木真理子氏）が中心となり運営されています。当日はお台場の街を歩きながら防災の視点で地域を見直し、イベント内で防災クイズに登壇。あわせて緊急連絡カードとアメを配布し、福祉防災の重要性を啓発しました。

### 会場にいるみなさんが興味をもってくれそうな問題とは？

お台場という「海」がスグそばにある立地、イベント会場という「広い場所、近くには木がある」などの、その会場に居る時に遭遇する可能性がある「災害」を題材としたクイズの問題を考え、ウォーキングイベントに参加された会場の皆さんと一緒に【楽しく学ぶ】を掲げて盛り上がってきました！



みなさん！  
マルかバツかで  
応えてね

### クイズの問題は全部で5つ（予備問題も2問ご用意！）



第1問： イベント中にカミナリが鳴り出したよ。  
近くに大きな木があったので、木の下に逃げ込みました。

こたえ： ×（バツ）

なぜか？ 木の下はとっても危険です！ 木にカミナリが落ちて人に飛び移る「側撃雷（そくげきらい）」を防ぐため、木からは4メートル以上離れるのがルールです。すぐに頑丈な建物の中や車の中に逃げましょう。

第2問： 海のそばで地震発生！津波アラートが鳴りました。歩くのがゆっくりだったり車椅子の場合、誰かが助けが来るまで待つのがいい。

こたえ： ×（バツ）

なぜか？ 誰かを待っている間に津波が来てしまうかもしれません。たとえゆっくりでも、まずは自分ですぐに動き出すことが大切です。動き出せば、周りの人が気づいて助けてくれるチャンスも増えます。助けを求めましょう！

第3問： 地震や大雨でパニックになり、自分が今どこにいるか分からない！自動販売機を見れば、自分の居場所が住所でわかる？

こたえ： ○（マル）

なぜか？ 多くの自動販売機には、今いる場所の「住所」が書かれたステッカーが貼ってあります。お台場のように広い場所で道に迷っても、自販機を見れば現在地を正確に伝えられます。

第4問： 大きな地震のあとお水が止まったが、流れるようであれば、いつも通りトイレを流してもいい？

こたえ： ×（バツ）

なぜか？ 多くの人が真っ先に困るのがトイレですが、配管が壊れている時に流すと漏水（水漏れ）する恐れがあります。安全確認ができるまで、非常用トイレ袋や凝固剤を使いましょう。

第5問： ヘルプマークに、必要事項を記載し持ち歩いていると防災の役に立つ？

こたえ： ○（マル）

なぜか？ もし声が出せなくなっても、マークに情報が書いてあれば、助けてくれる人に大切な情報を伝えられます。

災害時に  
警察や消防へ  
助けを呼ぶ  
ときにも、  
とっても  
役立つよ！



イベントの様子  
をYouTube  
にしています！

### 新安否確認システム - Vjica(ヴジカ) を運用しています

職員やクライアントの安否を迅速かつ正確に確認することは、事業継続する為に欠かせない要素です！土屋防災感染症対策委員会では、独自のシステム開発により所属する全社員を対象とした安否確認システムVjica(ヴジカ)を2025年2月より運用しています。

#### ！災害発生後の優先順位

1. 「ヴジカ」からのメールにあるgoogleフォームに安否を返信。
2. 「ヴジカ」からの返信が難しい場合は、Chatworkや電話、災害伝言ダイヤル・Web伝言板171などを使用し、必ず管理者に安否を伝えてください。

【土屋防災委員会】の



をフォロー  
お願いします！



アカウント登録  
をして、防災に  
関する様々な  
情報をGET !!